



石橋小学校教育目標

「ふるさとを愛し 未来を拓く 石小っ子」

校長室だより

文責：須藤記 令和3年11月1日

目指す
児童像

- ◇勉強の好きな子
- ◇心の優しい子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子

児童表彰式・・・6年生は下級生たちの手本であり、あこがれです。

10月12日に6年生の児童表彰式があり、市長さんから一人一人にメダルが、教育長さんから賞状が授与されました。校長からは、式の最後に以下のような言葉を述べさせていただきました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、教育活動が制限されていますが、6年生は、そんな逆境からも大切なことを学び、努力して、最上級生として石橋小を引っ張ってくれています。相手や全体のことを考えて行動する力、一致団結してエネルギーに活動する力、自分で考えて率先して行動する力は下級生たちの手本であり、あこがれです。下級生はこのような6年生を直接見て、一緒に活動していますので、やがて自分たちが6年生になったときも、同じような行動がとれるようになるのだと思います。まさしく、本校の148年目の伝統を立派に中心になって作ってくれている6年生です。いただいたメダルは、これまでの6年生のがんばりでいただいたものですが、これはゴールではなく新たなスタートです。このメダルの重みをひしひしと感じながら、このメダルにふさわしい行動をとって行ってください。感謝の気持ちをもって、これからも、学校のため、地域の皆様のため、家族のため、そして自分自身のために、より一層勉学に励み、この表彰に答えていってほしいと思います。

6年生は、あと5か月で卒業です。小学校生活の締めくくりと中学生に向けての準備をしっかりと行ってもらいたいと思います。それが下級生たちへの手本となり、石橋小の伝統となっていきます。



勉強をできるようにするためのコツ

後期始業式の時、いかに復習が大切かを右のグラフなどを使いながら説明しました。ある調査によれば、せっかく覚えても1時間後に覚えているのは44%、1日たつと30%・・・になってしまうようです。（詳細は本校のホームページに掲載してありますので、ぜひ、ご覧になってください。）家庭でその日学習したことを振り返る。一定期間過ぎたら、また復習する。これをやれば、学力向上につながります。ご家庭でも、ご協力お願いします。



学校運営協議会でいただいた、ご意見です。

10月12日、学校運営協議員の皆さんに児童表彰にご臨席いただいた後、学校運営協議会を開催し、前期を終えてのご意見をいただきました。コロナ禍における子供の状態を心配する声や、感染者数が減ってきたことに対する期待の声などが多かったです。

- ・コロナ禍により、楽しい時間が厳しい時間になっているが、子供たちはがんばっている。感染状況が変わってきているので、今後、楽しい活動ができるようになるとよい。
- ・放課後、外で遊ぶ子供たちの声が聞こえるようになってきた。ほっとした。
- ・大人でもストレスがたまるのに、子供たちはどれだけ我慢していることか……。しかし、本来子供はよくなっていく力を持っているもの、これからできなかった経験をたくさんして欲しい。



心に残る、すばらしい運動会でした！

10月28日は運動会でした。暑いくらいの晴天に恵まれ、心に残るすばらしい運動会となりました。今年度児童会で作った運動会のテーマは「力を合わせて みんなが楽しい 運動会」でした。このテーマのごとく、練習の時も子供たちは、すごく楽しそうに一生懸命になっていました。子供たちの「自分たちの運動会を、自分たちでつくる！」という気持ちがひしひしと伝わってきました。このような運動会を引っ張ってくれていたのは、石小応援団です。紅白対抗の団体競技ができないので、今年度も石小のみんなを応援する石小応援団ができました。休み時間も昼休みも練習し、気迫のこもった応援で、みんなの気持ちを運動会に向けて一つにしてくれました。コロナ禍でいろいろ制限があった運動会ですが、このような運動会ができる喜びを全学年の子供たちが全身で表した運動会だったと思います。改めて、子供たちをほめてあげたいと思います。



ご家庭でも、お子さんのSNSの利用について、確認してください。

SNS等の使用について、以前面談のときに担任からお話し、また、一斉メールでも注意を呼びかけさせていただきましたが、今、全国的にSNS等をめぐるトラブルが小学生でも起きています。子供たちがSNS等を使用できる環境にある場合は、保護者の皆様の責任と監督の下、安全にルールやマナーを守って使用できるようご協力お願いします。軽い気持ちであろうと送ってしまったり載せてしまったりした文言は、消すことが非常に難しくなります。人を傷つけるようなことは勿論口から発せられてもいけないことですが、SNS上に載せてしまうと、さらに大きな問題になりかねません。学校でも情報モラルとしてよく指導していきますが、ご家庭でもお子さんに話すとともに、適性に使われているか時々確認をお願いいたします。学校で一人一人が使用しているタブレットにつきまちは、正しく使用されているか学校で定期的に確認します。

【お知らせ】11月よりスタートする予定だった健康観察アプリ「リーバ」の準備が若干遅れています。開始できるようになったら案内通知をお配りします。もうしばらくお待ちください。